

平成28年度予算

一部事務組合負担金 当初予算推移 (単位：万円)

	H26	H27	H28
坂戸地区衛生組合	2621	2596	2544
埼玉西部環境保全組合	1億9656	2億0103	1億9988
西入間広域消防組合	2億8406	3億0064	2億9420
毛呂山・越生・鳩山公共下水道組合	1億4542	1億4533	1億4398
広域静苑組合	546	441	364
合計	6億5773	6億7737	6億6714
鳩山町一般会計当初予算額	49億4200	44億	60億5400
鳩山町一般会計当初予算額に占める割合	13.30%	15.30%	11.00%

2月にそれぞれの組合議会が開催され、平成28年度予算等が可決しました。

議会で決まったことや組合の動き

<坂戸地区衛生組合>

下水道放流に向けて鶴ヶ島下水道組合と工事及び費用負担に関する協定を締結し、工事に対する地元説明会開催され、汚水管渠築造工事、硫化水素対策工事が完了しました。

現在は衛生組合内部の工事、配管、流量計の設置工事等を行い、3月中には完成見込みです。集められたし尿を希釈、高度処理し、下水道本管につなぎ、下水道組合で処理し、河川に放流となります。

5月の連休明けをめどに、下水道本管への処理水放流を実施する予定です。(松浪)

<埼玉西部環境保全組合>

『廃棄物処理施設長期ビジョン』が示されました。組合が整備する施設には、目標となる稼働期限を設定し、原則30年とすること。稼働期限満了を迎える施設は、原則として別な場所で期限満了前までに施設建替えにより整備する方針となっています。(野田)

<西入間広域消防組合>

今年度より消防団に新たに指導部長という役職が設置されます。女性消防団員などへの指導や方針を決めていく役職で、鳩山町には1人配置される予定です。(大賀)

<毛呂山・越生・鳩山公共下水道組合>

毛呂山処理センター管理棟再構築工事委託に関する協定の一部の変更、行政不服審査請求制度が変わったため整備する条例案が可決しました。(森)

<広域静苑組合>

補正予算に1639万円増額されましたが、これは主に坂戸市が加入するための施設整備負担金です。

また、広域静苑組合職員定数条例を改正し、現在の事務職員を1人増やして5人にします。(小峰)

いっすい

溢水やマンホール蓋の浮上現象など研修

<毛呂山・越生・鳩山公共下水道組合>

昨年12月22日に毛呂山処理センター施設の現況を視察した後、川島町にある「株式会社G&U技術研究センター」も視察しました。G&Uとは、マンホール蓋の上と下という意味で、車などの重力、タイヤによる摩耗の仕方や逆流の流体力学、蓋への圧力などを研究する会社です。

試験機による水理シミュレーション等で、マンホール蓋の輪荷重問題、大雨等による溢水やマンホール蓋の浮上現象を観察し、様々な情報を得るとともに、今後の課題について知ることができました。



取付け構造が安全に働くかどうかを試験する装置から勢いよく出た下水を捉えたもの。

高倉クリーンセンター、川角リサイクルプラザの現状を視察

<埼玉西部環境保全組合>

高倉クリーンセンター

昨年9月より施設延命化工事が進められています。2号炉と共通系設備の改修・更新が終わりました。2号炉の運転が好調だそうです。平成34年度までの安定稼働を目指しています。

川角リサイクルプラザ

15年経過し、老朽化がすすんでいます。3年かけて施設の延命化工事を行い、平成45年度までの稼働を目指します。

昨年12月、不燃物にスプレー缶が混入したことによる爆発事故が起こり、大きな被害がありました。



延命化工事がすすむ高倉クリーンセンター



爆発事故による破損箇所川角リサイクルプラザ